OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	デザイン理論 75号 投稿規程/執筆要領/投稿票
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 2020, 75, p. 102-104
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/75365
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

デザイン理論　投稿規程

昭和37年11月11日改正，昭和60年11月 8 日改正
平成 2 年11月10日改正，平成 6 年 7 月 9 日改正
平成14年11月 9 日改正，平成18年11月18日改正
平成24年11月24日改正，平成27年 7 月25日改正

1．内　　容：　デザインに関する未発表の論文，研究報告等。
2．投稿資格：　本会会員
3．採　　択：　採否及び掲載号については編集委員会が決定する。ただし，原則として同一会員の論文を 1 年以内に二度掲載することはしない。
4．査　　読：　学術論文については，編集委員会が査読者 2 名に依頼する。査読結果は編集委員会が本人に通知する。結果は，(A) 無条件採用，(B) 条件付採用，(C) 不採用，とする。
5．執筆要領：　別に定める。
6．提出期限：　基本的には随時。ただし学術論文は，査読のため，5 月春号掲載希望は，1 月 15 日，11 月秋号掲載希望は，6 月 30 日を締め切りとする。学術論文以外は，これは投稿予告の期限で，実際の投稿期限は，それぞれ 3 月 31 日，8 月 31 日とする。
7．提 出 先：　意匠学会編集委員会

付記（著作権について）
・本学会誌に掲載された論文の著作権および編集出版権は本学会に帰属するものとする。たとえば論文集または電子データの形で出版する権利，またデジタル・アーカイヴ化の権利である。
・ただし著者本人が利用する場合には制約を受けない。
・本学会は，執筆者の所属機関においてなされる本誌に掲載された論文の電子的な応用（所属機関のリポジトリでの公開）を妨げない。

なお以上の規程は，平成 27 年 7 月 25 日より発効する。

デザイン理論　投稿宛先

意匠学会編集委員会
design.riron@gmail.com

〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上
京都工芸繊維大学 デザイン・建築学系 三木順子研究室内
TEL：075-724-7633（直通）FAX：075-724-5710（共同）

デザイン理論　執筆要領

令和元年11月23日　改正

原稿の提出

・学術論文，書評，図書紹介，発表要旨，研究報告等の原稿は，基本的に電子ファイルで電子メールに添付して提出することとする。
・電子ファイルの形式は，PDF か WORD に限り，合計 10MB 以下にして提出すること。
・学術論文，書評，図書紹介，研究報告等は，「投稿票」もあわせて添付し提出すること（投稿票は，意匠学会ホームページからダウンロードできる）。
・学術論文の場合，電子ファイルは，用紙サイズ A 4，1 行 42 字，1 頁 32 行程度で作成すること。英語による学術論文の場合は，用紙サイズ A 4，1 頁 32 行程度，題目 12 ポイント，氏名等 10 ポイント，本文 9.5 ポイントで作成し，当該言語を母国語とする者による校閲を得ておくこと。
・図版，図表およびそのキャプションは，本文中に含めてレイアウトするのが望ましい。本文と別の PDF もしくは WORD ファイルにとりまとめてもよい（図版，図表は，査読を経て掲載が決まった段階で，JPEG，TIFF 等の一般的なファイル形式で，解像度，画像サイズ等を適切に設定したデータとして提出すること。その際，それらを本文中に含めた最終原稿のレイアウト見本を PDF もしくは WORD 形式で作成し，あわせて提出することとする）。
・原稿を郵送で投稿する場合は，A 4 サイズのレイアウト見本 2 部を同封して編集委員会宛に送付すること。英語による学術論文も同様とする。日本語原稿で原稿用紙を使用する場合は，400 字詰横書き原稿用紙を使用し，レイアウト見本を付すこと。投稿に際しては，原稿のコピーを手許に保存すること。

原稿の分量

・学術論文の場合は，本文，図版，図表，注等をすべて含めて，刷り上りで，14 頁以内（400 字詰原稿用紙で約 45 枚）。英語による学術論文も同様とする（14 頁以内）。研究報告の場合は，本文，図版，図表，注等をすべて含めて，刷り上りで 8 頁以内（原稿用紙で約 24 枚）。
・書評の場合は，刷り上りで 2 頁，4 頁，6 頁等偶数頁に収まることが望ましい。
・図書紹介及び発表要旨の場合は，刷り上りで 2 頁に収めること。

学術論文の構成

・学術論文は，本文（図版，図表，注を含む）とは別に欧文要旨（原則として英文）を添付すること。
・本文第 1 頁に，表題，著者名，キーワード，目次を付すこと。
・欧文要旨は，刷り上り 1 頁とする。語数は約 200 語。当該言語を母国語とする人による校閲を得ておくこと。
・キーワード（和文と英文）は，それぞれ 5 語以内とする。

図版の確認

・図版はモノクロームとし，位置の指定，大きさ，レイアウト，必要なトリミングなどはすべて執筆者が行うこと。
・図版などの著作権の問題があると思われる場合は，執筆者自身が事前に許可をとっておくこと。
・当学会は，著作権についての責任は負わない。

投稿の条件

・学術論文は，口頭発表を経てから口頭発表と同じ言語で投稿されることを原則とする。
・口頭発表を経た投稿者は発表した例会または大会について，投稿票の所定の欄に以下のように記入すること。

第○○○回研究例会／大会
場所：○○大学
年月日：20 ○○年○月○日

意匠学会 デザイン理論 投稿票

送付先：design.riron@gmail.com

本データは他の目的に使用しません。

原稿種別　□学術論文（査読あり）　□その他（　　）

投稿者氏名　（ここに記入）
（共著の場合は代表者氏名）

会員種別　□正会員　□その他
□入会手続き中（入会申請提出済）

ふりがな

英文表記

所属
学生は在籍課程まで
記入してください

専門領域

連絡先 住所　〒

E-mail

電話

ファクス

口頭発表に基づく場合、以下にご記入ください。

第　回　例会・大会（選んでください）

年月日　年　月　日

場所

抜き刷り申し込み

1）抜き刷り代金は投稿者の自己負担です。
2）代金は、頁数にかかわらず 30 部までは 3,000 円（税別）で、以降 1 部毎に 50 円（税別）です。
3）代金の支払いや発送に関する今後の諸手続は、投稿者と印刷会社の間で直接おこなっていただきます。
4）印刷会社連絡先：〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町 35-2 （株）北斗プリント社（松本様宛）
電話：075-791-6125　ファクス：075-791-7290　matsumoto@hokuto-p.co.jp

抜き刷りを：　□申し込む　□申し込まない

部数：　部

発送先住所：　□上記連絡先に同じ　□以下の住所に送る
〒

投稿時セルフチェック

原稿及びレイアウト見本作成

□　本文は 10 ポイント相当 1 頁 42 字 × 32 行（1344 文字）になっている
□　注は 9 ポイント相当 1 頁 45 字 × 35 行になっている
□　図版や表は、適切にトリミングしサイズを調整したうえでレイアウトされ、キャプションが付されている
□　学術論文は、本文・図版・注をすべて含んで仕上がりが規定ページ数以内におさまっている（学術論文は14頁以内，研究報告等は 8 頁以内。頁数超過原稿は受け付けない。）
□　図版等の著作権については著者自身が事前に許可を得ている（当学会は著作権に関する責任を負わない）
□　本文第一頁に、表題・著者名・キーワード（和欧併記で 5 語以内）・目次が適切に記されている
□　欧文要旨（原則英文）は表題・著者名・本文（約 200 語）とし、ネイティヴの校閲を得ている

投稿時の添付ファイル

□　① もれなく記入した投稿票（セルフチェック欄を含む）
□　②『デザイン理論』誌面の字詰め・行詰めにあわせ、本文・図版・注をレイアウトしたPDFもしくはWORDファイル
□　③ 欧文要旨のPDFもしくはWORDファイル
□　【郵送の場合】紙媒体で、上記①〜③のすべてが同封されている（①は1部 ②は2部 ③は2部）

郵送の場合の送り先：〒606-8585　京都市左京区松ヶ崎橋上 京都工芸繊維大学デザイン・建築学系 三木順子研究室内